

ゼオライト、層状シリケート、MOFの出会い

ゼオライト、層状シリケート、MOFは、異なる研究分野として発展してきたナノ空間材料でありながら、構造制御や機能発現の考え方に多くの共通点を持っています。近年、分子・原子レベルでの設計や評価が進む中で、これら材料の「出会い」から新しい研究展開が生まれつつあります。本シンポジウムでは、各分野を代表する研究者をお招きし、これまでの歩みと現在地、そして今後の可能性について共有・議論する機会としたいと考えています。

日時：2026年3月10日（火曜日） 13:30-17:05

場所：東京農工大学 小金井キャンパス

140周年記念会館(エリプス) 3階 多目的ホール
(JR中央線東小金井駅から徒歩6分) 聴講無料，予約不要

時刻	演題	講師
13:35 14:05	ゼオライト、層状シリケート、MOFの出会い	 前田 和之 東京農工大学
14:10 14:50	ゼオライトとの出会いが広げた層状ケイ酸塩・チタン酸塩の材料設計	 井出 裕介 NIMS
15:00 16:00	層状シリケートの化学から始まったメソポーラスシリカの発明とその後	 小川 誠 信州大学
16:05 17:05	ゼオライトと歩んだ40年	 佐野 庸治 広島大学 名誉教授

主催：東京農工大学 工学部 応用化学科
前田研究室，森田研究室

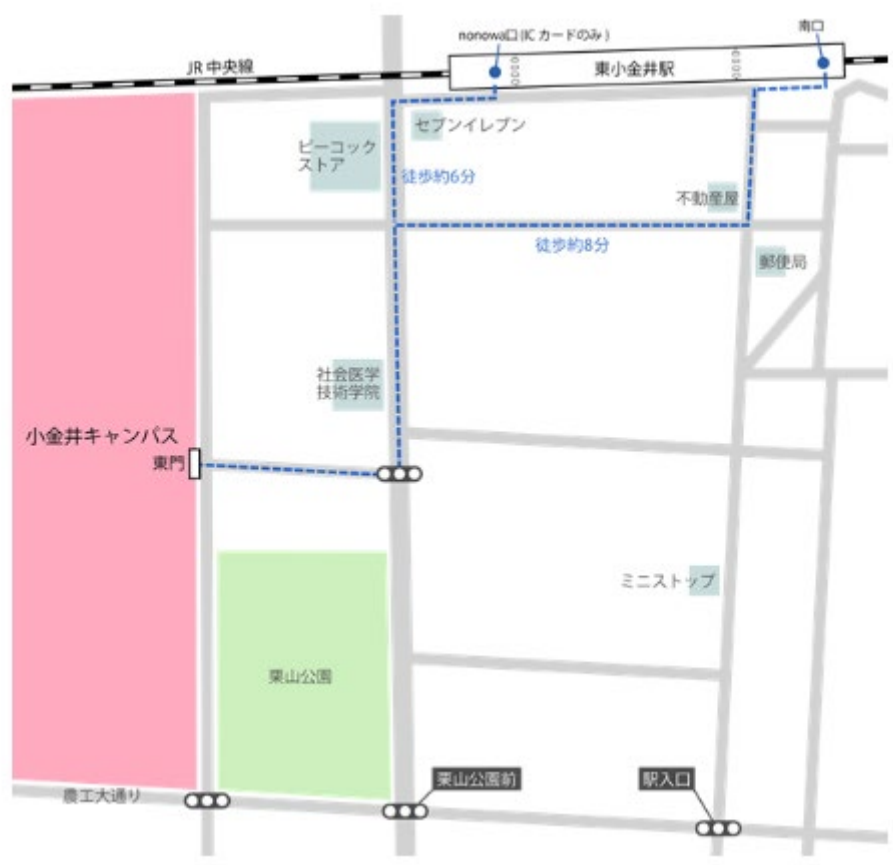
問い合わせ先：

前田和之 k-maeda@cc.tuat.ac.jp

森田将司 m-morita@go.tuat.ac.jp

会場案内図

JR中央線「東小金井駅」から小金井キャンパスへ



小金井キャンパスマップ



会場
140周年記念会館
(エリプス)
3階 多目的ホール



東門をに入って
左手の建物です